

第51回衆議院選挙にあたって

国民主権・国民生活最優先の 政権を目指して

本日、衆議院が解散され 1月27日公示・2月8日投開票の日程で第51回衆議院選挙が行われることになりました。

安倍・菅政権から岸田政権・石破政権となり、熟議の国会になるかと思われましたが、高市政権が強権路線を突き進もうとしています。

昨年10月の政権発足以降、政治資金問題を置き去りにして議員定数削減にすり替えようとしたり、防衛費の引き上げや安保三文書の前倒し改定など国民の声を無視した政治を推し進めています。

さらに、国民生活に直結する2026年度予算審議を後回しにし、政権発足からわずか3カ月余りで衆議院を「国益より自分ファースト解散」して自己保身を優先する自民・維新に政権運営を任せることはできません。

日本退職者連合は、連合とともに今の政治をリセットし、すべての働く者・生活者の立場に立った「政治」による「政策」を実現して、平和で安心して暮らすことのできる日本を創るために、すべての構成組織・会員・家族の皆様の積極的な取り組みをよろしくお願いします。

寒い中でのきわめて短い選挙日程となりますが、国民の声をしっかりと国会に届けるために、期日前投票を含めて確実な投票行動の徹底をお願いいたします。

棄権は危険です！私たちの力を最大限に発揮していきましょう！

以 上

2026年1月23 日
日本退職者連合
会 長 野田 那智子